

第8次青森県保健医療計画(糖尿病対策)に係るロジックモデル

資料1-2

アウトプット（施策）（A）

番号	項目		策定時	最新値	目標値
第三次青森県健康増進計画と整合のとれた糖尿予防対策の推進					
A1	適正体重を維持している者の増加（20～60歳男性、40～60歳女性の肥満者の割合）	男性	41.5 %	—	34.0 %
		女性	34.6 %	—	19.0 %
A2	肥満傾向にある子どもの割合の減少		17.0 %	16.7 %	10.0 %
A3	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合の減少		30.8 %	31.1 %	20.0 %
A4	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	男性	31.0 %	32.0 %	26.7 %
		女性	20.9 %	22.8 %	14.4 %
A5	特定健康診査の実施率		51.4 %	53.5 %	70.0 %
A6	特定保健指導の実施率		25.8 %	31.0 %	45.0 %
番号	項目		策定時	最新値	目標値
糖尿病性腎症重症化予防プログラムの実施					
A7	糖尿病の未治療者・治療中断者を抽出し、受診勧奨を実施する市町村の数		37	39	40

初期アウトカム（B）

番号	項目		策定時	最新値	目標値
糖尿病発症予防					
B1	糖尿病と診断された者の割合の減少		16.5 %	—	14.4 %
B2	糖尿病である者の割合の減少	男性	16.7%	18.5%	13.0%
		女性	8.5%	10.3%	6.0%

番号	項目		策定時	最新値	目標値
治療が必要な患者の適切な受診					
B3	糖尿病と診断された者で通院なしの割合の減少		30.2 %	—	22.8 %
B4	糖尿病性腎症による新規透析導入患者数（人口10万対）		15.6	10.8	12.4

分野アウトカム（C）

番号	項目	策定時	最新値	目標値	
糖尿病による死亡数の減少					
C1	糖尿病の年齢調整死亡率	男性	18.9	—	13.9
		女性	8.8	—	6.9

改善・変化なし（目標達成）

改善（目標未達成）

悪化・変化なし（目標未達成）

評価困難（※）

※策定時点からデータの更新なし、出典元がなくなった等

（概要説明）

○ 肥満に関する目標値が全体的に悪化していることから、肥満対策の取組の強化が必要である。

○ 糖尿病である者の割合や生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合が悪化していることから、県民の適切な受診の促進や望ましい生活習慣の定着促進を目指し、引き続き糖尿病に関する正しい知識等を広く普及啓発していく必要がある。